

# 事業計画について

- ・令和7事業年度 事業計画の実施状況
  - ・令和8事業年度 事業計画（案）について
- 

2026年3月6日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

# I 令和7事業年度 事業計画の実施状況

## システムの安定運用とサービス向上

- ・システム稼働率100%（令和8年2月末現在）※3月4日、一部障害発生（復旧済み）
- ・業界団体と連携し、通関・保税業務等をテーマにした各種セミナーを40回程度実施しました。
- ・ヘルプデスクにおいて、お問合せ対応の体制強化を図り、24時間365日対応しました。

<参考：令和7事業年度 事業計画概要>

- ・24時間365日システムの安定運用に努め、システム稼働率100%を目指します。
- ・各種セミナーの拡充を図り、お客様の視点に立ったサービスの提供を継続します。
- ・NACCS掲示板等の充実やヘルプデスク要員の増員等お問い合わせ対応体制を強化し、お客様の次期（第7次）NACCS更改への円滑な移行をサポートします。

## 「総合物流情報プラットフォーム」の構築

- ・令和7年10月に第7次NACCSをリリースしました。
- ・全国27地区で総合運転試験説明会、全国18地区で移行説明会を実施し、Webによる配信も行いました。
- ・Cyber Port経由で実行可能なNACCS業務の拡充（\*1）や港湾統計に係る連携項目等の拡充（\*2）に取り組みました。  
（\*1）令和7年4月に24業務を追加し計106業務 （\*2）令和8年3月リリース予定
- ・令和7年6月にタイとの電子原産地証明書のデータ交換を開始しました。
- ・令和7年10月に電子植物検疫証明書を導入しました。

<参考：令和7事業年度 事業計画概要>

- ・次期（第7次）NACCSへの円滑な移行に向けて、総合運転試験及びシステム移行に係るお客様への説明会を開催します。
- ・他の「デジタルプラットフォーム」との連携について検討を加速させるとともに、新規事業の推進等周辺サービスの拡充を図ります。
- ・輸入申告に係る原産地証明書のデータ交換及び電子植物検疫証明書の導入等、国境を越えた電子情報交換を推進します。

## 新規事業

- ・国際貿易等関連情報提供業務（NACCS情報プラザ）について、求人情報を掲載できるようサービスを拡大し、営業活動を実施しました。
- ・令和7年10月に貨物状況通知サービスを開始し、リーフレット等を作成するとともに、お客様訪問時に利用促進活動を実施しました。

<参考：令和7事業年度 事業計画概要>

- ・国際貿易等関連情報提供業務、貿易関連書類電子保管業務及び業務状況等分析業務について、業務効率化に貢献できるよう引き続きサービスを提供します。
- ・貨物の搬出入等の貨物状況に係る情報の更新時にリアルタイムかつ自動的に通知を行うサービスの提供に取り組みます。

## お客様・株主様への還元

- ・株主様を直接訪問し、当社の経営に対するご意見を伺いました。
- ・令和6年度の当期純利益を踏まえ、一株当たり8,700円の配当を実施しました。

<参考：令和7事業年度 事業計画概要>

- ・お客様や株主様との建設的な対話を通じてシステムの安定運用とサービスの向上に努めるなど、お客様及び株主様の信頼と期待に応えていきます。
- ・お客様サービス向上等に関する各般の取組を推進しつつ、配当を含めた株主様の負託にも応えられる企業を目指し、持続的な成長を実現し、中長期的な企業価値を高めるように努めます。

## 経営基盤の強化

- ・ 情報セキュリティ強化のため、引き続き定期的な自己点検等を実施するとともに、外部組織との連携に取り組みました。
- ・ 第7次NACCSより一部業務の利用料金を引き下げるとともに、新規業務に対する利用料金を新設しました。
- ・ 本社事務所移転に向けて（株）世界貿易センタービルディングと予約契約を締結しました。

<参考：令和7事業年度 事業計画概要>

- ・ コーポレート・ガバナンスの強化、コンプライアンスの徹底、経営の効率化の推進及び人財の育成に努めるとともに、リスク管理、情報セキュリティ及び業務継続体制の強化、並びに開かれた組織体制の構築、働く環境の改善に取り組みます。
- ・ 安定的なシステム運営やお客様の利便性向上等に必要な収益を確保しつつ、引き続き適切な利用料金の検討に取り組みます。

## サステナビリティ課題

- ・ 議事録を電子化するなど、ペーパーレス化に取り組みました。
- ・ 多様な人財が活躍できる職場作りを目指し、社員の活躍推進に係る講演会を実施して、社員の意識向上に取り組みました。

<参考：令和7事業年度 事業計画概要>

- ・ 「NACCSの安定運用」、「温室効果ガス排出量削減」及び「女性活躍推進」を重点課題と特定し、経済・環境・社会が持続可能な状態を実現できるサステナブルな経営を目指します。

## Ⅱ 令和8事業年度 事業計画（案）の概要

## 主な取り組み事項

### システムの安定運用とサービス向上

24時間365日安定運用  
システム稼働率100%

サイバーセキュリティ強化

お客様対応の強化

AI活用によるヘルプデスク業務の効率化

### 「総合物流情報プラットフォーム」の構築

次期（第8次）NACCS  
のあるべき姿の検討

他のデジタルプラットフォームとの連携

### 新規事業

国際貿易等関連情報提供業務（NACCS情報プラザ）、貨物状況通知サービス等の更なる推進

その他新規事業の検討

### お客様・株主様への還元

お客様・株主様との建設的な対話

企業価値の向上

## 経営基盤の強化

- ◆ ガバナンス強化
- ◆ リスク管理強化
- ◆ コンプライアンスの徹底
- ◆ 情報セキュリティ強化
- ◆ 経営効率化の推進
- ◆ 業務継続体制強化
- ◆ 安定的な収益の確保
- ◆ 開かれた組織の構築
- ◆ 人財育成
- ◆ 働く環境の改善

## サステナビリティ課題

- ◆ NACCSの安定運用
- ◆ 温室効果ガス排出量削減
- ◆ 社員の活躍推進

## システムの安定運用とサービス向上

- ・ 24時間365日、システムの安定運用に努め、システム稼働率100%を目指します。
- ・ 小口貨物の急増等によるトラフィックの増加など、想定しうるリスクへの対応策を事前に講じるなどプロアクティブ・マネジメントを実施します。
- ・ サイバー攻撃による情報漏洩や業務停止など事業継続リスクの高まりに対し、生体認証の導入や第三者によるセキュリティアセスメントを踏まえた対応等、必要な対策を実施してまいります。
- ・ お客様のニーズを十分把握し、NACCS掲示板の機能改善と各種セミナーの拡充を図り、お客様の視点に立ったサービスの提供を継続します。
- ・ お客様の利便性を確保しつつ様々な声を集約して「より使い易いNACCSの実現」を目指します。
- ・ ヘルプデスク業務へのAI活用について検討し、業務への活用を進めます。

## 「総合物流情報プラットフォーム」NACCSの構築

- ・ 最新技術の動向を踏まえつつ、利便性・信頼性・経済性の高い効率的なNACCSの構築を目指し、関係省庁、関係団体及びお客様と意見交換を行いながら、次期（第8次）NACCSのあるべき姿を検討していきます。
- ・ 持続可能なシステムや最新技術の実用化等も念頭に置いた実証実験（PoC）を実施します。
- ・ 他の「デジタルプラットフォーム」との連携について、課題が整理できたものから順次連携を実現していきます。
- ・ 原産地証明書のデータ交換及び電子植物検疫証明書の送受信等、国境を越えた電子情報交換を推進します。

## 新規事業

- ・国際貿易等関連情報提供業務（NACCS情報プラザ）、貨物状況通知サービス等について、お客様の業務効率化等に貢献できるよう、引き続きサービスを提供します。
- ・お客様の利便性向上を図るとともに利益の確保につながる施策については、その実現可能性について様々な方法を検討していきます。
- ・NACCSを基礎から学習できるサービスやNACCSの管理する情報を活用した情報提供等サービス（NACCS-i）の検討に取り組みます。

## お客様・株主様への還元

- ・お客様や株主様との建設的な対話を通じてシステムの安定運用とサービスの向上に努めるなど、お客様及び株主様の信頼と期待に応えていきます。
- ・持続的な成長を実現し、中長期的な企業価値を高めるように努めます。

## 経営基盤の強化

- ・引き続き適切な利用料金の検討に取り組みます。
- ・情報セキュリティ強化のため、引き続き定期的なセキュリティ監査や自己点検等を実施するとともに、外部組織との連携にも積極的に取り組みます。
- ・本社事務所移転準備を進めるとともに、全社員が意欲を持って取り組める環境の構築や待遇の改善に努めていきます。
- ・システムの専門知識を有する社員、NACCSの運営能力に優れた社員及び国際物流・国際貿易実務に精通しグローバルな視点で新たな価値を創造できる社員を育成します。

## サステナビリティ課題

- ・「NACCSの安定運用」、「温室効果ガス排出量削減」及び「社員の活躍推進」を重点課題と特定し、経済・環境・社会が持続可能な状態を実現できるサステナブルな経営を目指します。

# 令和8年度収支計画（案）

（単位：百万円）

項目	R7 収支計画	R7 決算見込 (A)	R8 収支計画 (B)	増▲減額 (B)－(A)	主な増減要因
売上高	10,464	10,346	9,803	▲542	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国収入の減 ▲515</li> <li>・民間収入の減 ▲34</li> <li>・その他事業収入の増 6</li> </ul>
（うち民間収入）	(4,037)	(4,029)	(3,995)	(▲34)	
売上原価、 販売管理費及び一般管理費	9,585	9,144	8,740	▲403	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソフトウェアリース料の増（平年度化） 702</li> <li>・クラウドサービス利用料の増（平年度化） 642</li> <li>・セキュリティ対策の強化に係る経費の増 522</li> <li>・減価償却費（7次NACCS分）の増 ※ソフトウェアリース料、クラウドサービス利用料を除く 351</li> <li>・ハードウェア保守費の減 ▲313</li> <li>・減価償却費（6次NACCS分）の減 ▲2,331 （うちソフトウェア開発費▲862、プロ変▲918、ハードウェア使用料▲550）</li> </ul>
営業利益	879	1,202	1,063	▲138	
営業外収益	4	4	3	▲0	
営業外費用	163	91	385	294	・支払利息の増（クラウドサービス利用料分 231）
経常利益 税引き前当期純利益	719	1,115	681	▲433	
法人税等	201	364	289	▲74	
当期純利益	518	751	392	▲359	

※計数は、それぞれ切捨てによっているので、端数において合計とは合致しないものがある。

(案)

# 令和8事業年度

〔 自 令和8年 4月 1日  
至 令和9年 3月31日 〕

第19期

# 事業計画

令和8年3月

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

## 基本方針

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社（以下「当社」という。）は、輸出入・港湾関連情報処理システム（以下「NACCS」という。）の安定運用とともに、官民共同利用システムである「総合物流情報プラットフォーム」NACCSを通じてお客様の利便性の向上を図り、国際物流と国際貿易の発展、ひいては我が国の国際競争力強化に寄与することを使命とし、企業理念（後段記載）に基づき全社員一丸となって安定的なシステム運営を最優先課題として取り組みます。（注）

また、「総合物流情報プラットフォーム」の構築に引き続き取り組むとともに、最新技術の動向を踏まえつつ新規事業の推進を含む周辺サービスの拡大を図ることで、収益の拡大による持続的成長を実現するなど経営基盤を強化します。さらに、研修の充実を図るなど人財育成に一層取り組むほか、組織・人財の活性化を図り、中長期的なNACCSのブランド力と企業価値の向上にも努めます。

（注）当社はその前身である認可法人として昭和52年に設立され、輸出入及び港湾・空港手続とこれに関連する民間業務を官民の垣根を越えて処理する基幹システムであるNACCSを運営することにより、政府が推進するデジタル社会の実現にも貢献しています。また、海外ではNACCS型貿易関連システムの導入支援を行ってきています。これまでの経験と知識を最大限活かしながら、システム開発能力の向上やグローバル化の推進を図り、国内はもとより海外の物流関係システムとの連携を実施するなど、当社にしかできないNACCSを中心としたイノベーションの実現を目指します。

### （企業理念）

私たちは、お客様と共に歩み、「人・物・国」をつなぐNACCSを通じて、国際物流の発展に貢献します。

## 令和8事業年度の重点計画

### 1. システムの安定運用とサービス向上

当社は、今後とも民間業務（貨物管理等）を含む輸出入等関連業務を安定的かつ効率的に提供していくため、システムの安定運用とお客様に対するサービス向上に努めます。

#### (1)システムの安定運用

NACCSは輸出入申告件数の約99%を電子的に処理しており、予期せぬシステム障害や処理の大幅な遅延は輸出入等関連業務の迅速かつ的確な処理を阻害してしまいます。このため、引き続き小口貨物の急増等による申告関連業務のトラフィックの増加など、想定しうるリスクへの対応策を事前に講じるなどプロアクティブ・マネジメントを実施し、システムの障害等の発生を未然に防ぐなど、24時間365日システムの安定運用に努め、システム稼働率100%（計画的な停止を除く。）を目指します。

また、システム障害や大規模災害等によるシステム停止に備え、引き続きシステムベンダーや関係省庁との連携を強化するとともにシステム障害対応訓練等を実施し、万一システム停止が発生した場合には、迅速な復旧を目指すとともに対応状況等について速やかにお客様にお知らせするよう努めます。

さらに、近年、企業を標的としたサイバー攻撃はますます巧妙化・多様化しており、情報漏洩や業務停止など、事業継続に重大な影響を及ぼすリスクが高まっています。当社においても、これらの脅威に対して生体認証の導入や第三者によるセキュリティアセスメントの実施及び実施結果を踏まえた対応など、さらなるサイバーセキュリティ対策を実施してまいります。

#### (2)お客様へのサービスの向上

お客様のニーズを十分把握し、NACCSを利用されるお客様のための情報発信元であるNACCS掲示板の機能改善と各種セミナーの拡充を図り、お客様の視点に立ったサービスの提供を継続します。また、定期的なメール配信により、NACCSをご利用いただくお客様にとって有用な情報を提供します。

そして、引き続き全国のお客様及び関係省庁や関係団体への訪問等を通じた情報交換を行うことでお客様の利便性を確保しつつ様々な声を集約して「より使い易いNACCSの実現」を目指します。

利用契約手続については、お客様対応の品質向上を目指します。

お客様からのお問い合わせに対しては、引き続き迅速かつ的確な対応に努めるとともに、お客様の問題解決に寄与できるようNACCS業務実施時に参考

となる掲示板資料の拡充、ヘルプデスク業務へのAI活用について検討し、業務への活用を進めます。

### (3)お客様対応の強化

国際物流における小口貨物の急増等によりNACCS業務を取り巻く環境が大きく変化している状況においても、引き続き円滑にNACCSをご利用いただくためには、お客様からの更なる信頼を獲得することが必要です。

このため、関係省庁、関係団体及びお客様との接点の拡大及び強化に取り組みとともに、対話等を通じた積極的な情報提供や意見交換に取り組みます。

加えて、「急増する少額輸入貨物への対応に関するワーキンググループ中間とりまとめ」への着実な対応や、関係業界からの要望等を踏まえた第三国間貨物を取りこむための成田空港・羽田空港の一体的な運用に資するプログラムの改修等、関係省庁と連携しつつ必要なNACCSの機能改善に取り組みます。

### (4)更なるNACCSの利用促進

NACCSは民間業務（貨物管理等）を含む輸出入等関連業務を処理する官民共同利用システムであり、これらの業務に携わるより多くの皆様がシステムを利用することはシステム化の効果を高め、国際物流の効率化と発展につながるとの観点から、NACCSの利用申込の働きかけ、既存業務の利用に係る提案及びNACCSの機能改善への取組を推進し、更なるNACCSの利用促進に取り組みます。

また、保税業務を行うお客様に対し、訪問等を通じ、NACCSの利用促進に加え、啓蒙の機会を作るとともに各種資料の提供を進めてまいります。

## 2. 「総合物流情報プラットフォーム」NACCSの構築

これまでNACCSは官民共同利用システムとしての機能向上等を図り、港湾・空港における利便性・信頼性・経済性の高い効率的な「総合物流情報プラットフォーム」として進化してきました。引き続き、最新技術・手法の動向を踏まえたシステムの機能向上、お客様の業務運営の効率化等に的確かつ柔軟に取り組みます。

さらに、我が国における国際物流・国際貿易の動向を踏まえつつ、基幹システムであるNACCSについて、次期（第8次）NACCSのあるべき姿を検討していきます。同時に関連する他の「デジタルプラットフォーム」との連携について、課題が整理できたものから順次連携を実現していきます。これらの取組に加え、新規事業の推進等周辺サービスの拡充を図ることで、より利便性の高い「総合物流情報プラットフォーム」の構築に努めます。

#### (1)次期（第8次）NACCSの検討

第7次NACCS更改時の知見・反省を確実に引き継ぎ、反映させるとともに、最新技術の動向を踏まえつつ、港湾・空港における利便性・信頼性・経済性の高い効率的なNACCSの構築を目指し、関係省庁、関係団体及びお客様と意見交換を行いながら、次期（第8次）NACCSのあるべき姿を検討していきます。

今事業年度においては、持続可能なシステムや最新技術の実用化等も念頭に置いた実証実験（P o C）を実施します。

#### (2)海外システムとの連携

輸入申告に係る原産地証明書のデータ交換、電子植物検疫証明書の送受信及び出港前報告制度における海上コンテナ貨物に係る積荷に関する事項の報告等、国境を越えた電子情報交換を推進します。

また、PAA、WCO（World Customs Organization）、海外のサービスプロバイダー（出港前報告を電子的に行う体制を整備するためにNACCSと接続した者）との連携等を活用して、海外の最新技術及びその活用事例の情報収集を行い、海外システムとNACCSとの更なる国際的な情報連携に向けた検討を行います。

### 3. 新規事業（目的達成業務）

国際物流と国際貿易の発展、ひいては我が国の国際競争力強化に寄与するため、新規事業に取り組み、お客様の利便性向上を図るとともに利益の確保に努めます。

また、お客様のニーズを踏まえ、将来的な収支について慎重に見極めつつ、将来、当社の収益の柱となり得る新規事業の検討を行います。

#### (1)実施中の事業

国際貿易等関連情報提供業務、貿易関連書類電子保管業務、業務状況等分析業務及び貨物状況通知サービスについて、お客様の業務効率化等に貢献できるよう、引き続きサービスを提供します。また、収支を含めた事業の現状分析に取り組み、業務状況等分析業務の早期黒字化を目指すとともに、各事業の累積損失の改善に努めていきます。

#### (2)その他新規事業の検討

お客様の利便性向上を図るとともに利益の確保につながる施策については、専担の部署において、その実現可能性について様々な方法を検討していきます。

特に、NACCSを基礎から学習できるサービスやNACCSの管理する情報を活用した情報提供等サービス（NACCS-i）の検討に取り組みます。

また、諸外国へのNACCS型貿易関連システムに関する支援について、政府からの要請に対応していきます。

#### 4. 経営基盤の強化

当社は、社会に信頼される企業を目指し、今後とも良質なサービスを低廉なコストで提供していくために、引き続き実効性に優れたコーポレート・ガバナンスの強化、コンプライアンスの徹底、経営の効率化の推進、安定的な収益の確保の検討及び人財の育成に努めるとともに、リスク管理、情報セキュリティ及び業務継続体制を引き続き強化します。

また、お客様、株主様をはじめとするステークホルダーの皆様はもとより広く社会全体に対し説明責任を果たしていくために、継続的な情報公開及び開かれた組織体制の構築にも重点を置き、経営基盤の強化を図ります。

##### (1)コーポレート・ガバナンスの強化

当社は、重要な経営判断と業務執行の監督を行う取締役会と取締役会から独立した監査役会、さらには取締役会の諮問機関である第三者委員会により、経営の中立性が確保されるコーポレート・ガバナンスの実現に努めています。

また、近時の株式会社におけるコーポレート・ガバナンス強化の流れを踏まえ、実効性に優れたコーポレート・ガバナンス体制の維持及びより一層の強化を図り、経営の健全性・透明性・効率性の確保に努めます。

##### (2)コンプライアンスの徹底

社員一人ひとりが、法令はもとより社内規程や企業倫理等を遵守するため、社員研修の充実や内部通報体制の強化等コンプライアンスの強化策を講じてきましたが、お客様に信頼していただける会社であり続けるため、より一層コンプライアンスの徹底に努めます。

##### (3)経営の効率化の推進

安定的な経営の維持及び向上を図るため、適切な経費管理、効率的な経費支出及び業務処理の最適化に努めるとともに、調達手続の透明性を確保しつつ、入札に際しては複数者入札になるように取り組みます。

##### (4)安定的な収益の確保の検討

安定的なシステム運営のためのサイバーセキュリティ対策や貿易円滑化及

びお客様の利便性向上に資する機能改善等に投資を行えるよう、必要な収益を確保しつつ、引き続き適切な利用料金の検討に取り組みます。

#### (5)人財育成

当社の持続的成長を実現するためには、システムの安定運用を図ると同時に新規事業を推進していく必要があります。また、デジタル人財の流動性が高まる中、優秀な人財の確保と定着がこれまで以上に大きな課題となっています。そこで、システムの専門知識を有する社員、NACCSの運営能力に優れた社員及び国際物流・国際貿易実務に精通しグローバルな視点で新たな価値を創造できる社員を育成するため、適材適所の人員配置や研修の充実、関係先との交流に加え、牽引役となる外部専門人財の登用の検討や理系人財の獲得強化に向けた採用活動を進めます。さらに、初任給を含めた給与水準の引き上げを行い、優秀な人財の確保・定着を図ります。

#### (6)リスク管理の強化

##### ①指定公共機関としての対応

当社は災害時に優先復旧が必要なシステムを運営する会社として災害対策基本法に基づく指定公共機関に指定されており、NACCSの早期復旧を図れるよう、大規模災害対応訓練を実施するなど万全な対応に努めます。

##### ②リスク管理の徹底

当社を取り巻くリスクについて、的確に把握するとともに定期的に精査を行い、リスク管理の徹底に努めます。

#### (7)情報セキュリティの強化

当社が保有する情報資産について機密性、完全性、可用性を維持することは、システムの安定運用と並ぶ当社の最重要課題であるため、定期的に情報セキュリティ監査や自己点検を実施し、情報セキュリティ体制の確認及び必要な対策を講じるとともに、情報セキュリティに関する意識の向上及び知識の習得を図るための研修を実施する等、引き続き情報管理の徹底及びシステム上のセキュリティの確保に努めます。また、サイバーセキュリティの確保に向けた外部組織との連携にも積極的に取り組みます。

#### (8)業務継続体制の強化

当社が運営・管理するNACCSは日本の輸出入等に関するインフラシステムであるため、大規模災害が発生した場合でも国際物流に影響を及ぼさないよ

う、社員一人ひとりが業務継続計画（以下「BCP」という。）を十分に認識し、大規模災害が発生した場合にはBCPに沿って対応します。

#### (9)開かれた組織体制の構築

情報処理運営協議会をはじめとしたお客様との定期会合の開催や当社ホームページの活用などにより、社会のニーズの把握に積極的に取り組みます。また、当社ホームページ及びSNSの活用並びにお客様への各種説明会等の場を通じて、当社の業務内容に関する積極的かつ分かり易い情報発信を行うとともに、提供する情報についてできる限り拡充を図るなど、引き続き外部に開かれた組織を目指します。

#### (10)働く環境の改善

業務効率の向上や従業員満足度の向上に資する観点から、浜松町駅直結となる世界貿易センタービルディング本館（現在建替え中）への本社事務所移転に向けた準備を進めます。

また、全社員が意欲を持って取り組める環境の構築や待遇の改善に努めていきます。

### 5. サステナビリティ課題

当社では、以下の3つをサステナビリティ重点課題と特定しています。また、各種事業においてSDGsの17のゴールを意識しつつ、経済・環境・社会が持続可能な状態を実現できるサステナブルな経営を目指します。

#### (1)NACCSの安定運用

輸出入及び港湾・空港手続とその関連業務を処理する官民の基幹システムであるNACCSの安定運用により、国際物流と国際貿易の発展に寄与し、経済の安定的な成長に貢献します。

#### (2)温室効果ガス排出量削減

カーボンニュートラルの実現に向け、当社が排出する温室効果ガス削減に取り組むほか、ボランティア活動等を通じ環境問題の解決に貢献します。

#### (3)社員の活躍推進

多様な人財が生き生きと活躍できる職場作りを目指し、ジェンダー平等の達成に貢献します。

## 6. お客様や株主様への還元

当社は、お客様や株主様との建設的な対話を通じてシステムの安定運用とサービスの向上に努めるとともに、NACCSと親和性の高い新規事業等を実施することで、お客様及び株主様の信頼と期待に応えていきます。

また、お客様サービス向上等に関する各般の取組を推進しつつ、配当を含めた株主様の負託にも応えられる企業を目指し、持続的な成長を実現し、中長期的な企業価値を高めるように努めます。

## 利用料金

※各料金は全て税抜き

### 1. システム利用料金

システム利用契約者は、事業所（システム利用申込みを行い、利用者として承諾を受ける事業所をいう。以下同じ。）単位で、下記の利用方式の種類ごとに下記の料金プラン（プランA又はプランB）のうちのいずれかを選択する。

プランAのシステム利用料金は、下記に掲げる基本料金に従量料金（A）を合算した金額とし、プランBのシステム利用料金は、下記に掲げる従量料金（B）の金額とする。

利用方式	料金プラン		料金額
一般 NACCS	プランA	基本料金	月額 5,000 円 (1メールボックスごと(メール処理方式)又は1端末ごと(インタラクティブ処理方式))
		従量料金(A)	各業務の「(月間利用件数) × (従量料金表中の単価(A)に掲げる単価)」の合計額
	プランB	従量料金(B)	各業務の「(月間利用件数) × (従量料金表中の単価(B)に掲げる単価)」の合計額
netNACCS WebNACCS	プランA	基本料金	月額 5,000 円 (1 端末ごと)
		従量料金(A)	各業務の「(月間利用件数) × (従量料金表中の単価(A)に掲げる単価)」の合計額
	プランB	従量料金(B)	各業務の「(月間利用件数) × (従量料金表中の単価(B)に掲げる単価)」の合計額
(注)			
1 「一般NACCS」とは、netNACCS及びWebNACCS以外の利用方式をいう。			
2 ゲートウェイ(SMTP双方向)接続による利用の場合は、当社が付与したメールアドレス数を端末数とする。			
3 WebNACCSによる利用の場合は、当社が付与したデジタル証明書数を端末数とする。			
4 事業所として基本料金が発生しない利用形態の場合は、1単位の基本料金(月額5,000円)を支払うことを条件としてプランAの選択を行うことができる。ただし、ゲートウェイ(SMTP双方向)接続による利用の場合は、当該接続に係るサーバーを有している事業所のみが当該システム利用に係るシステム利用料金の料金プランの選択を行う。			
5 WebNACCSの従量料金は、WebNACCSの業務コード頭3桁が、従量料金の業務コード3桁と同一である業務単価を適用する。(例:-輸入申告等照会-の従量料金は、従量料金表の業務コードIIDの単価を適用する。)			

従量料金表（海上貨物に関連するもの）

業務名	業務コード	単価（A） 「基本+従量」 の単価	単価（B） 「従量のみ」 の単価
ACL情報登録（コンテナ船用）	ACL01	8円	10円
ACL情報登録（在来船用）	ACL02	8円	10円
ACL情報登録呼出し	ACL11	8円	10円
ACL情報登録（ハウス単位）呼出し	ACL12	8円	10円
指定地外貨物検査許可申請呼出し	AEB	4円	5円
修正申告事項登録	AMA	20円	24円
修正申告事項呼出し	AMB	8円	10円
指定地外/船陸/船舶間交通許可申請呼出し	APB	4円	5円
蔵入等貨物搬入確認	BAS	8円	10円
ブッキング・コンテナ番号変更	BCC	4円	5円
ブッキング・コンテナ番号変更呼出し	BCC11	4円	5円
搬入確認登録（保税運送貨物）	BIA	25円	30円
システム外搬入確認（輸入貨物）	BIB	4円	5円
搬入確認登録（輸出未通関）	BIC	8円	10円
搬入確認登録（輸出許可済）	BID	25円	30円
システム外搬入確認（輸出許可済）	BIE	8円	10円
輸出貨物情報訂正	BIF	8円	10円
輸出貨物情報訂正呼出し	BIF11	8円	10円
システム外搬入確認取消	BIX	8円	10円
システム外搬入確認取消呼出し	BIX11	8円	10円
ブッキング情報変更	BKC	0円	0円
ブッキング情報変更呼出し	BKC11	0円	0円
ブッキング情報登録	BKR	0円	0円
搬出確認登録（保税運送貨物）	BOA	25円	30円
搬出確認登録（貨物引取り）	BOB	8円	10円
搬出確認登録（輸出許可済）	BOC	25円	30円
船腹予約回答	BRA	0円	0円
船腹予約登録	BRR	0円	0円
船腹予約登録呼出し	BRR11	8円	10円
通関士審査結果登録	CCA	4円	5円
通関士審査内容呼出し	CCB	4円	5円
船積確認登録	CCL	84円	100円
貨物状況登録	CCX	8円	10円
貨物情報切替登録	CHG	17円	20円
貨物情報切替登録呼出し	CHG11	8円	10円
貨物情報切替確認登録	CHH	8円	10円
貨物情報切替確認登録呼出し	CHH11	8円	10円
貨物取扱結果通知	CHI	17円	20円
貨物情報仕分け	CHJ	17円	20円
出港前報告訂正（ハウス B/L）呼出し	CHR11	8円	10円
貨物取扱登録（仕合せ）	CHU	17円	20円
船積情報変更	CLD	41円	49円
船積情報登録		96円	114円
・「船積登録・終了」の場合	CLR	77円	92円
・「積コンテナ情報登録・追加・削除・提出」の場合		52円	62円
・「積コンテナ情報提出」のみの場合		0円	0円
船積情報登録呼出し	CLR11	8円	10円
積荷目録情報CY一括訂正	CMC	13円	15円
・20B/L又は20コンテナまで毎に右金額を加算		25円	30円
積荷目録情報訂正（積荷目録提出業務前）	CMF01	13円	15円
積荷目録情報訂正（積荷目録提出業務後）	CMF02	13円	15円
積荷目録情報訂正（次船卸港の追加）	CMF03	8円	10円
積荷目録情報訂正呼出し（積荷目録提出業務前）	CMF11	8円	10円
積荷目録情報訂正呼出し（積荷目録提出業務後）	CMF12	8円	10円
積荷目録情報訂正呼出し（次船卸港の追加）	CMF13	8円	10円
積荷目録情報訂正（積荷目録提出業務前）（マルチコンサイメント）	CMF21	8円	10円

業務名	業務 コード	単価 (A) 「基本+従量」 の単価	単価 (B) 「従量のみ」 の単価
出港前報告訂正呼出し	CMR11	8円	10円
機用品蔵入承認申請事項登録	CTA	12円	14円
機用品蔵入承認申請変更事項登録	CTA01	12円	14円
機用品蔵入承認申請事項呼出し	CTB	4円	5円
機用品蔵入承認申請変更事項呼出し	CTD	4円	5円
ハウスB/L貨物確認登録	CTS	25円	30円
CY搬入確認登録	CYA	8円	10円
システム外CY搬入確認 (コンテナ単位)	CYB	4円	5円
CY搬入情報訂正	CYC	8円	10円
CY搬入情報訂正呼出し	CYC11	8円	10円
システム外 CY 搬入確認 (B/L 単位)	CYD	4円	5円
システム外 CY 搬入確認 (B/L 単位) (事前登録)	CYD01	4円	5円
システム外 CY 搬入確認 (一括搬入)	CYE	13円	15円
CY搬入情報登録	CYH	8円	10円
CY搬入情報登録呼出し	CYH11	8円	10円
内航船フィーダー運送積込登録	CYL	77円	92円
CY搬出確認登録	CYO	8円	10円
内航船フィーダー運送陸揚登録	CYU	106円	126円
内航船フィーダー運送陸揚呼出し	CYU11	8円	10円
内国貨物運送申告 (承認) 変更呼出し	DCE11	8円	10円
卸コンテナ情報登録 (事項登録)	DCL01	35円	42円
卸コンテナ事項呼出し	DCL11	8円	10円
危険物明細受付完了日登録	DCR	4円	5円
危険物明細受付完了日登録呼出し	DCR11	4円	5円
卸コンテナ情報変更	DCX	8円	10円
危険物明細情報確認	DDC	8円	10円
危険物明細情報確認呼出し	DDC11	8円	10円
危険物明細情報登録	DDR	8円	10円
危険物明細情報 (危険物・有害物事前連絡票) 登録	DDR01	8円	10円
危険物明細情報呼出し	DDR11	8円	10円
保税管理資料再出力依頼情報登録・変更	DLH01	4円	5円
当初輸入申告情報呼出し (蔵出輸入申告等)	DLI01	8円	10円
当初輸入申告情報呼出し (修正申告)	DLI02	8円	10円
当初輸入申告情報呼出し (関税等更正請求)	DLI03	8円	10円
危険物積荷一覧情報出力	DLR	8円	10円
危険物積荷一覧情報出力呼出し	DLR11	25円	30円
船卸許可申請呼出し	DNC11	8円	10円
輸入貨物荷渡情報登録	DOR	21円	25円
輸出許可内容変更申請事項登録		20円	24円
・輸出申告 (少額), 展示等積戻し申告, にかかる変更申請登録の場合	EAA	17円	20円
輸出許可内容変更申請事項呼出し	EAB	8円	10円
輸出貨物情報登録	ECR	8円	10円
輸出貨物情報登録呼出し	ECR11	8円	10円
輸出申告事項登録		20円	24円
・輸出申告 (少額), 展示等積戻し申告, にかかる登録の場合	EDA	17円	20円
輸出申告変更事項登録		20円	24円
・輸出申告 (少額), 展示等積戻し申告, にかかる変更登録の場合	EDA01	17円	20円
輸出申告事項呼出し	EDB	8円	10円
輸出申告変更事項呼出し	EDD	8円	10円
輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請事項登録	EEA	17円	20円
輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請変更事項登録	EEA01	17円	20円
輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請事項呼出し	EEB	8円	10円

業務名	業務 コード	単価 (A) 「基本+従量」 の単価	単価 (B) 「従量のみ」 の単価
輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請変更事項呼出し	EED	8円	10円
Eメールアドレス登録	EML	13円	15円
Eメールアドレス呼出し	EML11	8円	10円
フリータイム情報登録	FTR	17円	20円
減免戻し税等明細書登録	GKA	8円	10円
減免戻し税等明細書登録呼出し	GKB	4円	5円
本船・ふ中扱い承認申請事項登録	HFA	13円	15円
本船・ふ中扱い承認申請変更事項登録	HFA01	13円	15円
本船・ふ中扱い承認申請呼出し	HFB	8円	10円
本船・ふ中扱い承認申請事項呼出し	HFD	8円	10円
包括保険仮事項登録	HHA	8円	10円
包括保険仮事項登録呼出し	HHB	4円	5円
包括保険仮登録	HHC	8円	10円
包括保険確認登録	HKA	8円	10円
包括保険確認登録呼出し	HKB	4円	5円
包括評価申告事項登録	HOA	8円	10円
包括評価申告呼出し	HOB	4円	5円
ACL情報登録状況照会	IAC	8円	10円
修正申告照会	IAD	8円	10円
ACL情報照会	IAL	8円	10円
指定地外/船陸/船舶間交通許可申請照会	IAP	4円	5円
出港前報告照会	IAR	8円	10円
担保照会	IAS	8円	10円
担保一覧照会	IAS01	17円	20円
輸入貨物搬入予定照会	IBI	17円	20円
ブッキング情報照会	IBK	4円	5円
ブッキング一覧照会	IBL	4円	5円
延滞税額計算照会	ICD	4円	5円
貨物情報照会	ICG	8円	10円
船積コンテナ情報照会	ICI	8円	10円
コンテナ情報照会	ICN	8円	10円
特恵税率適用照会	ICP	4円	5円
機用品蔵入承認申請照会	ICT	4円	5円
輸入申告事項登録	IDA	20円	24円
・輸入(引取)申告にかかる登録業務の場合		13円	15円
輸入申告変更事項登録	IDA01	20円	24円
・輸入(引取)申告,特例申告,にかかる変更登録の場合		13円	15円
輸入申告事項呼出し	IDB	8円	10円
輸入申告変更事項呼出し	IDD	8円	10円
輸入申告等一覧照会	IDI	25円	30円
危険物明細情報照会	IDR	8円	10円
内国貨物運送申告照会	IDT	8円	10円
輸出貨物搬入予定照会	IEC	17円	20円
為替レート照会	IER	4円	5円
輸出申告等一覧照会	IES	25円	30円
別送品輸出申告照会	IEU	8円	10円
輸出申告等照会	IEX	8円	10円
フリータイム情報照会	IFR	8円	10円
減免戻し税等明細書照会	IGK	4円	5円
本船・ふ中扱い承認申請照会	IHF	8円	10円
包括評価申告照会	IHO	4円	5円
輸入品目税率照会	IHS	4円	5円
輸入申告等照会	IID	8円	10円
・輸入(引取)申告照会の場合		4円	5円
輸出入者情報照会	IIE	8円	10円
法人番号情報照会	IIE01	4円	5円

業務名	業務コード	単価 (A) 「基本+従量」 の単価	単価 (B) 「従量のみ」 の単価
包括保険照会	IIN	4円	5円
・一覽照会の場合		17円	20円
輸入指示書登録	IIR	8円	10円
輸入指示書情報呼出し	IIR11	4円	5円
インボイス・パッキングリスト情報照会	IIV	8円	10円
関税等更正請求照会	IKK	8円	10円
船舶・航空機資格変更届照会	IKP	8円	10円
積荷目録状況照会	IMI	17円	20円
・「積荷目録情報照会」以外の場合		8円	10円
出港前報告一覽照会（照会結果が0件を除く）	IML	8円	10円
輸出自動車情報照会	IMO	4円	5円
MPN 状況照会	IMP	8円	10円
申告添付一覽照会	IMS	8円	10円
自動車通関証明書交付申請情報照会	IMT	4円	5円
一括納付書一覽照会	INF	25円	30円
ハウスB/L貨物情報照会	INV	8円	10円
石油石炭税納税申告照会	IOD	4円	5円
保税運送申告照会	IOL	8円	10円
時間外執務要請届内容照会	IOS	8円	10円
輸入申告照会（沖縄特免制度）	IOT	4円	5円
ピックアップ本数差異一覽照会	IPD	8円	10円
回答前ピックアップオーダー一覽照会	IPL	8円	10円
不開港出入許可申請照会	IPP	8円	10円
ピックアップオーダー照会	IPU	8円	10円
申請者情報照会	IRI	8円	10円
船積指図書（S/I）情報照会	ISI	8円	10円
包括保税運送申告照会	ITD	8円	10円
関税割当証明書内容照会	ITQ	4円	5円
担保提供書照会	ITT	4円	5円
別送品輸出申告一覽照会	IUE	25円	30円
インボイス・パッキングリスト情報登録	IVA	8円	10円
インボイス・パッキングリスト情報呼出し	IVA01	8円	10円
インボイス・パッキングリスト仕分情報登録	IVB	8円	10円
インボイス・パッキングリスト仕分情報呼出し	IVB01	8円	10円
インボイス・パッキングリスト仕分情報仮登録	IVB02	8円	10円
インボイス・パッキングリスト仕分情報本登録	IVB03	8円	10円
貨物在庫状況照会	IWS	17円	20円
関税等更正請求事項登録	KKA	20円	24円
関税等更正請求事項呼出し	KKB	8円	10円
船舶・航空機資格変更届呼出し	KPC	8円	10円
船積明細通知	LDR	8円	10円
輸出自動車情報取止	MDL	4円	5円
積荷目録情報追加登録	MFA	8円	10円
積荷目録情報登録（一括）	MFI	8円	10円
・登録する B/L 毎に右金額を加算		13円	15円
積荷目録情報登録	MFR	13円	15円
積荷目録情報登録呼出し	MFR11	8円	10円
積荷目録情報登録（マルチコンサイメント）	MFR21	8円	10円
見本持出確認登録	MHO	17円	20円
輸出自動車情報登録	MOA	4円	5円
輸出自動車情報呼出し	MOB	4円	5円
情報伝達	MSA	4円	5円
添付ファイル登録	MSB	8円	10円
申告添付訂正呼出し	MSY	8円	10円
自動車通関証明書交付申請事項登録	MTA	8円	10円
自動車通関証明書交付申請呼出し	MTB	4円	5円
石油製品等移出（総保出）輸入申告事項登録	MWA	20円	24円
石油製品等移出（総保出）輸入申告変更事項登録	MWA01	20円	24円

業務名	業務コード	単価 (A) 「基本+従量」 の単価	単価 (B) 「従量のみ」 の単価
石油製品等移出(総保出)輸入申告事項呼出し	MWB	8円	10円
石油製品等移出(総保出)輸入申告変更事項呼出し	MWD	8円	10円
ハウスB/L貨物情報登録(登録、訂正、削除)	NVC01	25円	30円
ハウスB/L貨物情報登録(関連付け)	NVC02	25円	30円
ハウスB/L貨物情報登録呼出し	NVC11	17円	20円
原産地内取内容呼出し	OAB	4円	5円
石油石炭税納税申告事項登録	OCA	34円	40円
石油石炭税納税申告事項呼出し	OCB	9円	11円
保税運送申告事項登録	OLA	13円	15円
保税運送申告事項登録呼出し	OLA11	8円	10円
保税運送申告呼出し	OLC11	8円	10円
時間外執務要請延長届呼出し	OSE11	8円	10円
輸入申告事項登録(沖縄特免制度)	OTA	12円	14円
輸入申告変更事項登録(沖縄特免制度)	OTA01	12円	14円
輸入申告事項呼出し(沖縄特免制度)	OTB	4円	5円
輸入申告変更事項呼出し(沖縄特免制度)	OTD	4円	5円
原産地証明書利用者登録	OJA	4円	5円
原産地証明書利用者登録呼出し	OUB	4円	5円
空コンテナ引渡情報登録	PCD	8円	10円
到着確認登録	PID	8円	10円
船卸確認登録(一括)	PKI	106円	126円
船卸確認登録(個別)	PKK	33円	39円
空コンテナピックアップ回答	PUA	8円	10円
空コンテナピックアップ回答呼出し	PUA11	8円	10円
空コンテナピックアップ変更	PUH	8円	10円
空コンテナピックアップ変更呼出し	PUH11	8円	10円
空コンテナピックアップ一覧作成	PUL	8円	10円
空コンテナピックアップ登録	PUR	8円	10円
空コンテナピックアップ登録呼出し	PUR11	8円	10円
積戻貨物情報登録	RCR	8円	10円
輸入CFS引取予定情報通知	RCS01	8円	10円
輸入CFS引取予定情報通知呼出し	RCS11	8円	10円
輸入CFS引取予定確認情報通知	RCT01	8円	10円
輸入CFS引取予定確認情報通知呼出し	RCT11	8円	10円
納付書再出力	RNF	4円	5円
再出力	ROT	17円	20円
利用資格移管	RSI	4円	5円
輸入コンテナ引取予定情報通知(ID通知)	RSS01	8円	10円
輸入コンテナ引取予定情報通知(ID通知)呼出し	RSS11	8円	10円
輸入コンテナ引取予定確認情報通知(ID確認)	RST01	8円	10円
輸入コンテナ引取予定確認情報通知(ID確認)呼出し	RST11	8円	10円
輸入貨物情報訂正	SAI	8円	10円
輸入貨物情報訂正呼出し	SAI11	8円	10円
簡易貨物情報登録	SCR	8円	10円
簡易貨物情報登録呼出し	SCR11	8円	10円
海上簡易輸入申告呼出し	SDD	4円	5円
貨物取扱登録(内容点検)	SHN	17円	20円
貨物取扱登録(改装・仕分け)	SHS	17円	20円
船積指図書(S/I)情報登録	SIR	8円	10円
船積指図書(S/I)情報登録呼出し	SIR11	8円	10円
保税運送申告(承認)変更呼出し	SOT11	8円	10円
シングルウィンドウ輸入申告事項登録	SWA	20円	24円
シングルウィンドウ輸入申告事項呼出し	SWB	8円	10円
シングルウィンドウ申告・申請呼出し	SWX	8円	10円
一括特例申告事項登録	TKA01	34円	40円
一括特例申告事項呼出し	TKB01	9円	11円
関税割当証明書内容登録	TQA	8円	10円
関税割当証明書内容呼出し	TQB	4円	5円

業務名	業務 コード	単価 (A) 「基本+従量」 の単価	単価 (B) 「従量のみ」 の単価
関税割当証明書内容訂正	TQE	4円	5円
担保提供書変更呼出し	TTD	4円	5円
他所蔵置許可(期間延長)申請呼出し	TYC11	8円	10円
別送品輸出許可内容変更申請事項登録	UAA	17円	20円
別送品輸出許可内容変更申請事項呼出し	UAB	8円	10円
別送品輸出申告事項登録	UEA	17円	20円
別送品輸出申告変更事項登録	UEA01	17円	20円
別送品輸出申告事項呼出し	UEB	8円	10円
別送品輸出申告変更事項呼出し	UED	8円	10円
バンニング情報追加	VAA	8円	10円
バンニング情報追加呼出し	VAA11	8円	10円
バンニング情報取消し	VAC	8円	10円
バンニング情報訂正	VAD	8円	10円
バンニング情報訂正呼出し	VAD11	8円	10円
バンニング情報登録(輸出管理番号単位)	VAE	8円	10円
バンニング情報登録(輸出管理番号単位)呼出し	VAE11	8円	10円
バンニング・CY搬入情報登録	VAH	8円	10円
バンニング・CY搬入情報登録呼出し	VAH11	8円	10円
バンニング情報登録(コンテナ単位)	VAN	8円	10円
バンニング情報登録(コンテナ単位)呼出し	VAN11	8円	10円
バンニング情報予定登録(コンテナ単位)	VAP	8円	10円
バンニング情報予定登録(コンテナ単位)呼出し	VAP11	8円	10円
バンニング情報予定登録(輸出管理番号単位)	VPE	8円	10円
バンニング情報予定登録(輸出管理番号単位)呼出し	VPE11	8円	10円

従量料金表（航空貨物に関連するもの）

業務名	業務コード	単価（A） 「基本+従量」 の単価	単価（B） 「従量のみ」 の単価
AWB予備情報登録	AAW	8円	10円
AWB情報取消（輸出）	ABC	4円	5円
AWB情報登録（輸出）呼出し	ABS	4円	5円
AWB情報登録（輸出）	ABS01	4円	5円
AWB情報登録（輸入）	ACH	8円	10円
AWB情報登録（輸入）呼出し	ACH11	4円	5円
AWB受渡書取消呼出し	ADC	4円	5円
AWB受渡書取消	ADC01	4円	5円
AWB受渡書作成呼出し	ADP	4円	5円
AWB受渡書作成登録	ADP01	4円	5円
指定地外貨物検査許可申請呼出し	AEB	4円	5円
輸出貨物取扱取消	AHC	4円	5円
貨物取扱結果通知（貨物取扱許可申請）	AHI	17円	20円
輸出貨物取扱登録（内容点検）呼出し	AHN	4円	5円
輸出貨物取扱登録（内容点検）	AHN01	4円	5円
輸出貨物取扱登録（仕分け）呼出し	AHS	4円	5円
輸出貨物取扱登録（仕分け）	AHS01	4円	5円
輸出貨物取扱登録（仕合せ）呼出し	AHT	4円	5円
輸出貨物取扱登録（仕合せ）	AHT01	4円	5円
輸出貨物情報仕分け登録呼出し	AHU	4円	5円
輸出貨物情報仕分け登録	AHU01	4円	5円
輸出貨物情報仕合せ登録	AHV	4円	5円
搬入情報訂正呼出し	AIB	4円	5円
搬入情報訂正	AIB01	4円	5円
修正申告事項登録	AMA	8円	10円
修正申告事項呼出し	AMB	4円	5円
指定地外／船陸／船舶間交通許可申請呼出し	APB	4円	5円
蔵入等貨物搬入確認	BAS	8円	10円
個別搬入確認登録呼出し	BII	4円	5円
個別搬入確認登録	BII01	4円	5円
一括搬入確認登録呼出し	BIL	4円	5円
一括搬入確認登録	BIL01	12円	14円
搬入確認登録（システム内保税運送）呼出し	BIN	4円	5円
搬入確認登録（システム内保税運送）	BIN01	12円	14円
積荷目録事前報告訂正（ハウス）呼出し	CAH	4円	5円
輸入貨物情報変更登録呼出し	CAI	4円	5円
輸入貨物情報変更登録	CAI01	13円	15円
積荷目録事前報告訂正呼出し	CAM	4円	5円
AWB情報訂正	CAW	8円	10円
通関士審査結果登録	CCA	4円	5円
通関士審査内容呼出し	CCB	4円	5円
輸出貨物取扱確認登録呼出し	CCH	4円	5円
輸出貨物取扱確認登録	CCH01	13円	15円
輸出貨物情報登録呼出し	CDB	8円	10円
輸出貨物情報登録	CDB01	8円	10円
輸出貨物情報訂正呼出し・削除	CDD	8円	10円
輸出貨物情報訂正	CDD01	8円	10円
機用品在庫管理日計情報出力	CDR	8円	10円
貨物取扱確認登録（改装・仕分）呼出し	CFS	4円	5円
貨物取扱確認登録（改装・仕分）	CFS01	13円	15円
HAWB情報訂正	CHA	6円	7円
貨物取扱取消（内容点検）	CHC	17円	20円
貨物取扱登録（内容点検）	CHN	17円	20円
混載貨物確認情報訂正	CHP	12円	14円

業務名	業務コード	単価 (A) 「基本+従量」 の単価	単価 (B) 「従量のみ」 の単価
貨物取扱登録 (改装・仕分) 呼出し	CHS	4円	5円
貨物取扱登録 (改装・仕分)	CHS01	17円	20円
貨物取扱登録 (特殊貨物)	CHT	4円	5円
機用品在庫管理情報登録 (蔵入承認単位) 呼出し	CIA	4円	5円
機用品在庫管理情報登録 (蔵入承認単位)	CIA01	4円	5円
機用品在庫管理情報登録 (品名単位)	CIB	8円	10円
搭載完了登録 (便単位) 呼出し	CLA	13円	15円
搭載完了登録 (便単位)	CLA01	73円	87円
搭載完了登録 (AWB単位) 呼出し	CLB	13円	15円
搭載完了登録 (AWB単位)	CLB01	71円	85円
搭載完了終了登録	CLE	13円	15円
搭載完了強制終了登録呼出し	CLF	4円	5円
搭載完了強制終了登録	CLF01	17円	20円
混載貨物搭載完了登録呼出し	CLH	4円	5円
混載貨物搭載完了登録	CLH01	8円	10円
機用品搬出確認登録	COA	34円	40円
保税運送申告 (承認) 変更呼出し	COT	4円	5円
貨物確認情報訂正	CPK	17円	20円
機用品戻し入れ情報登録	CRE	34円	40円
機用品関連情報登録呼出し	CRS	4円	5円
機用品関連情報登録	CRS01	4円	5円
機用品蔵入承認申請事項登録	CTA	12円	14円
機用品蔵入承認申請変更事項登録	CTA01	12円	14円
機用品蔵入承認申請事項呼出し	CTB	4円	5円
機用品蔵入承認申請変更事項呼出し	CTD	4円	5円
蔵置料金請求先登録呼出し	CUR	4円	5円
蔵置料金請求先登録	CUR01	13円	15円
内国貨物運送申告 (承認) 変更呼出し	DCE11	8円	10円
MAWB仕向地情報登録 (混載仕立情報関連) 呼出し	DID	10円	12円
MAWB仕向地情報登録 (混載仕立情報関連)	DID01	25円	30円
保税管理資料再出力依頼情報登録・変更	DLH01	4円	5円
当初輸入申告情報呼出し (蔵出輸入申告等)	DLI01	4円	5円
当初輸入申告情報呼出し (修正申告)	DLI02	4円	5円
当初輸入申告情報呼出し (関税等更正請求)	DLI03	4円	5円
輸出許可内容変更申請事項登録		12円	14円
・輸出申告 (少額), 展示品等積戻し申告, にかかる変更申請事項登録の場合	EAA	8円	10円
輸出許可内容変更申請事項呼出し	EAB	4円	5円
輸出許可内容変更申請 (積込港一括変更) 呼出し	EAM	12円	15円
AWB情報終了登録	EAW	6円	7円
輸出申告事項登録		12円	14円
・輸出申告 (少額), 展示品等積戻し申告, にかかる事項登録の場合	EDA	8円	10円
輸出申告変更事項登録		12円	14円
・輸出申告 (少額), 展示品等積戻し申告, にかかる変更事項登録の場合	EDA01	8円	10円
輸出申告事項呼出し	EDB	4円	5円
輸出申告変更事項呼出し	EDD	4円	5円
輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請事項登録	EEA	8円	10円
輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請変更事項登録	EEA01	8円	10円
輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請事項呼出し	EEB	4円	5円

業務名	業務コード	単価 (A) 「基本+従量」 の単価	単価 (B) 「従量のみ」 の単価
輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請 変更事項呼出し	EED	4円	5円
貨物確認情報終了登録	EPK	8円	10円
搬出確認登録 (AWB・HAWB単位) 呼出し	EXA	4円	5円
搬出確認登録 (AWB・HAWB単位)	EXA01	17円	20円
搬出確認取消呼出し	EXC	4円	5円
搬出確認取消	EXC01	17円	20円
搬出確認登録 (MAWB単位) 呼出し	EXM	4円	5円
搬出確認登録 (MAWB単位)	EXM01	17円	20円
搬出確認登録 (輸入保税蔵置場) 輸入情報呼出し	EXR	8円	10円
搬出確認登録 (輸入保税蔵置場) 輸入情報登録・輸出情報 呼出し	EXR01	17円	20円
搬出確認登録 (輸入保税蔵置場) 輸出情報登録	EXR02	17円	20円
搬出確認登録 (ULD単位)	EXU	4円	5円
搭載便割当情報登録呼出し	FLF	4円	5円
搭載便割当情報訂正	FLF01	31円	37円
搭載便割当情報訂正呼出し	FLI	4円	5円
搭載便割当情報登録	FLI01	32円	38円
搭載便未指定貨物リスト出力	FLX	46円	55円
フライトスケジュール登録	FSA	4円	5円
フライトスケジュール変更登録呼出し	FSB	4円	5円
フライトスケジュール変更登録	FSB01	4円	5円
フライトスケジュール照会	FSI	8円	10円
減免戻し税等明細書登録	GKA	8円	10円
減免戻し税等明細書登録呼出し	GKB	4円	5円
保税運送申告(一括)呼出し	GOL	4円	5円
輸出貨物取扱状況登録呼出し	HAC	4円	5円
輸出貨物取扱状況登録	HAC01	4円	5円
貨物取扱手数料変更情報登録	HCC	4円	5円
HAWB情報登録(輸入)呼出し	HCH	4円	5円
HAWB情報登録(輸入)	HCH01	6円	7円
混載仕立終了情報登録	HDE	17円	20円
混載仕立情報登録 (HAWB単位) 呼出し	HDF	8円	10円
混載仕立情報登録 (HAWB単位)	HDF01	25円	30円
包括保険仮事項登録	HHA	8円	10円
包括保険仮事項登録呼出し	HHB	4円	5円
包括保険仮登録	HHC	8円	10円
包括保険確認登録	HKA	8円	10円
包括保険確認登録呼出し	HKB	4円	5円
包括評価申告事項登録	HOA	8円	10円
包括評価申告呼出し	HOB	4円	5円
混載貨物確認情報登録	HPK	10円	12円
積荷目録事前報告情報照会	IAA	4円	5円
修正申告照会	IAD	4円	5円
輸入便事前情報照会 (AWB)	IAF11	13円	15円
輸入便事前情報照会 (ハウス)	IAF12	13円	15円
指定地外/船陸/船舶間交通許可申請照会	IAP	4円	5円
担保照会	IAS	4円	5円
担保一覧照会	IAS01	17円	20円
輸入貨物情報照会	IAW	4円	5円
延滞税額計算照会	ICD	4円	5円
特惠税率適用照会	ICP	4円	5円
機用品在庫管理情報照会	ICR	4円	5円
機用品蔵入承認申請照会	ICT	4円	5円

業務名	業務コード	単価 (A) 「基本+従量」 の単価	単価 (B) 「従量のみ」 の単価
輸入申告事項登録	IDA	10円	12円
・輸入(引取)申告にかかる登録の場合		4円	5円
輸入申告変更事項登録	IDA01	10円	12円
・特例申告にかかる変更事項登録の場合		8円	10円
輸入申告事項呼出し	IDB	4円	5円
輸入申告変更事項呼出し	IDD	4円	5円
輸入申告等一覧照会	IDI	17円	20円
内国貨物運送申告照会	IDT	8円	10円
為替レート照会	IER	4円	5円
輸出申告等一覧照会	IES	17円	20円
別送品輸出申告照会	IEU	4円	5円
輸出申告等照会	IEX	4円	5円
輸出便情報照会	IFT	17円	20円
減免戻し税等明細書照会	IGK	4円	5円
輸出貨物情報照会	IGS	4円	5円
包括評価申告照会	IHO	4円	5円
輸入品目税率照会	IHS	4円	5円
混載貨物状況照会	IIC	34円	40円
輸入申告等照会	IID	4円	5円
輸出入者情報照会	IIE	4円	5円
法人番号情報照会	IIE01	4円	5円
包括保険照会	IIN	4円	5円
・一覧照会の場合		17円	20円
輸入指示書登録	IIR	8円	10円
輸入指示書情報呼出し	IIR11	8円	10円
インボイス・パッキングリスト情報照会	IIV	8円	10円
関税等更正請求照会	IKK	4円	5円
船舶・航空機資格変更届照会	IKP	8円	10円
混載貨物仕立状況照会	IMA	8円	10円
輸入便情報照会(AWB)	IMF11	13円	15円
輸入便情報照会(HAWB)	IMF12	13円	15円
輸出自動車情報照会	IMO	4円	5円
MPN状況照会	IMP	4円	5円
申告添付一覧照会	IMS	8円	10円
自動車通関証明書交付申請情報照会	IMT	4円	5円
一括納付書一覧照会	INF	25円	30円
石油石炭税納税申告照会	IOD	4円	5円
時間外執務要請届内容照会	IOS	8円	10円
搬入状況照会(保税運送貨物)	IOW	17円	20円
旅客予約記録情報照会	IPN	4円	5円
S/I情報照会	ISI	8円	10円
包括保税運送申告照会	ITD	8円	10円
保税運送情報照会	ITF	4円	5円
関税割当証明書内容照会	ITQ	4円	5円
蔵置料照会	ITS	4円	5円
担保提供書照会	ITT	4円	5円
別送品輸出申告一覧照会	IUE	17円	20円
ULD積付状況照会	IUS	4円	5円
インボイス・パッキングリスト情報登録	IVA	8円	10円
インボイス・パッキングリスト情報呼出し	IVA01	8円	10円
インボイス・パッキングリスト仕分情報登録	IVB	8円	10円
インボイス・パッキングリスト仕分情報呼出し	IVB01	8円	10円
インボイス・パッキングリスト仕分情報仮登録	IVB02	8円	10円
インボイス・パッキングリスト仕分情報本登録	IVB03	8円	10円

業務名	業務コード	単価 (A) 「基本+従量」 の単価	単価 (B) 「従量のみ」 の単価
保税蔵置場在庫状況照会 (輸出)	IWH	13円	15円
・リスト情報出力の場合は 48AWB (HAWB) まで毎に右金額を加算		88円	105円
保税蔵置場在庫状況照会 (輸入)	IWI	13円	15円
・リスト情報出力の場合は 24AWB (HAWB) まで毎に右金額を加算		42円	50円
貨物移動情報登録呼出し	KAM	4円	5円
貨物移動情報登録	KAM01	8円	10円
関税等更正請求事項登録	KKA	8円	10円
関税等更正請求事項呼出し	KKB	4円	5円
船舶・航空機資格変更届呼出し	KPC	8円	10円
ロケーション情報登録呼出し	LOA	4円	5円
ロケーション情報登録	LOA01	4円	5円
輸出自動車情報取止	MDL	4円	5円
輸出マニフェスト通関申告呼出し	MED	4円	5円
マニフェスト情報変更呼出し	MFC	4円	5円
マニフェスト情報変更	MFC01	17円	20円
マニフェスト情報登録呼出し	MFF	4円	5円
マニフェスト情報登録	MFF01	17円	20円
マニフェスト出力	MFP	4円	5円
輸入マニフェスト通関申告呼出し	MID	4円	5円
見本持出確認登録	MMO	17円	20円
輸出自動車情報登録	MOA	4円	5円
輸出自動車情報呼出し	MOB	4円	5円
情報伝達	MSA	4円	5円
添付ファイル登録	MSB	8円	10円
申告添付訂正呼出し	MSY	8円	10円
自動車通関証明書交付申請事項登録	MTA	8円	10円
自動車通関証明書交付申請呼出し	MTB	4円	5円
石油製品等移出 (総保出) 輸入申告事項登録	MWA	12円	14円
石油製品等移出 (総保出) 輸入申告変更事項登録	MWA01	12円	14円
石油製品等移出 (総保出) 輸入申告事項呼出し	MWB	4円	5円
石油製品等移出 (総保出) 輸入申告変更事項呼出し	MWD	4円	5円
原産地内取内容呼出し	OAB	4円	5円
石油石炭税納税申告事項登録	OCA	17円	20円
石油石炭税納税申告事項呼出し	OCB	7円	8円
搬入確認登録 (システム対象外保税運送)	OIN	8円	10円
保税運送申告 (一般) 呼出し	OLT	4円	5円
時間外執務要請延長届呼出し	OSE11	8円	10円
原産地証明書利用者登録	OUA	4円	5円
原産地証明書利用者登録呼出し	OUB	4円	5円
搬出確認登録 (一般)	OUT	10円	12円
搬出確認登録 (一般) 呼出し	OUT11	4円	5円
貨物確認情報登録	PKG	17円	20円
旅客予約記録情報呼出し	PNR	4円	5円
搬送指示情報登録	PUO	4円	5円
納付書再出力	RNF	4円	5円
再出力業務	ROT	17円	20円
利用資格移管	RSI	4円	5円
搬出依頼情報登録	RSV	13円	15円
航空会社向貨物引渡し登録 (航空会社単位) 呼出し	RVA	8円	10円
航空会社向貨物引渡し登録 (航空会社単位)	RVA01	21円	25円
航空会社向貨物引渡し登録 (AWB・HAWB単位) 呼出し	RVB	4円	5円
航空会社向貨物引渡し登録 (AWB・HAWB単位)	RVB01	21円	25円

業務名	業務コード	単価 (A) 「基本+従量」 の単価	単価 (B) 「従量のみ」 の単価
航空会社向貨物引渡し登録(MAWB単位) 呼出し	RVM	4円	5円
航空会社向貨物引渡し登録(MAWB単位)	RVM01	21円	25円
共同蔵置場向貨物引渡し登録呼出し	RVX	4円	5円
共同蔵置場向貨物引渡し登録 (AWB・HAWB単位)	RVX01	4円	5円
共同蔵置場向貨物引渡し登録 (MAWB単位)	RVX02	8円	10円
S/I 情報登録	SIR	8円	10円
S/I 情報登録呼出し	SIR11	8円	10円
シングルウィンドウ輸入申告事項登録	SWA	12円	14円
シングルウィンドウ輸入申告事項呼出し	SWB	4円	5円
シングルウィンドウ申告・申請呼出し	SWX	4円	5円
一括特例申告事項登録	TKA01	17円	20円
一括特例申告事項呼出し	TKB01	7円	8円
関税割当証明書内容登録	TQA	8円	10円
関税割当証明書内容呼出し	TQB	4円	5円
関税割当証明書内容訂正	TQE	4円	5円
担保提供書変更呼出し	TTD	4円	5円
他所蔵置許可(期間延長) 申請呼出し	TZC11	4円	5円
別送品輸出許可内容変更申請事項登録	UAA	8円	10円
別送品輸出許可内容変更申請事項呼出し	UAB	4円	5円
ULD 引取情報登録呼出し	UDA	4円	5円
ULD 引取情報登録	UDA01	8円	10円
別送品輸出申告事項登録	UEA	8円	10円
別送品輸出申告変更事項登録	UEA01	8円	10円
別送品輸出申告事項呼出し	UEB	4円	5円
別送品輸出申告変更事項呼出し	UED	4円	5円
積付結果登録 (AWB・HAWB単位)	ULA	21円	25円
積付結果取消呼出し	ULC	4円	5円
積付結果取消	ULC01	21円	25円
積付結果登録 (MAWB単位) 呼出し	ULM	8円	10円
積付結果登録 (MAWB単位)	ULM01	21円	25円
積付結果追加登録 (ULD単位) 呼出し	ULU	4円	5円
積付結果追加登録 (ULD単位)	ULU01	21円	25円

従量料金表（目的達成業務に関連するもの）

業務名	業務コード	単価（A） 「基本+従量」 の単価	単価（B） 「従量のみ」 の単価
医薬品医療機器等輸入報告事項登録	POA	8円	10円
医薬品医療機器等輸入報告呼出し	POB	4円	5円
医薬品医療機器等輸入報告情報個別照会	POI	4円	5円
医薬品医療機器等輸出用届出事項登録	PTA	8円	10円
医薬品医療機器等輸出用届出呼出し	PTB	4円	5円
医薬品医療機器等輸出用届出情報個別照会	PTI	4円	5円
医薬品医療機器等輸出用変更届出呼出し	PTM	4円	5円
医薬品医療機器等輸出用変更届出確認	PTM01	4円	5円
医薬品医療機器等輸出入手続き関連情報一覧照会	PVJ	17円	20円
医薬品医療機器等メールアドレス登録呼出し	PYM	8円	10円
医薬品医療機器等メールアドレス登録	PYM01	13円	15円

注：医薬品医療機器等輸出用変更届出確認（PTM01）について、廃止届出に係る業務は無料。

## 2. 管理統計資料提供に係る料金

### 管理統計資料

種別	料金額
管理統計資料の提供に係る料金	1 利用者コードごとに月額 1,000 円 (注)

(注) 次の管理統計資料については無料とする。  
システム利用規程別表 3 中の項番 1-2 から 1-9 の管理統計資料

### 3. 回線使用料等

種 別		単 位	料金額
回線初期費用			
○ネットワーク加入料（注1）			
0.5Mbps	予備機なし	1回線毎	98,000円
	予備機あり		169,000円
1Mbps以上	予備機なし		98,000円
	予備機あり		169,000円
	冗長化		270,000円
回線使用料等			
○回線使用料			
0.5Mbps		1回線毎 に月額	26,000円
1Mbps			31,800円
冗長化（BB接続）の場合			50,700円
3Mbps			51,000円
冗長化（BB接続）の場合			69,900円
5Mbps			61,000円
冗長化（BB接続）の場合			79,900円
10Mbps			81,000円
冗長化（BB接続）の場合			99,900円
屋内配線使用料 （冗長化選択時に加算）			1,000円
○ルーター使用料（注2）			
0.5Mbps	平日9時～18時保守	1回線毎 に月額	5,200円
	24時間365日保守		5,800円
	24時間365日保守 ／予備機あり		11,600円
1Mbps以上	平日9時～18時保守		5,200円
	24時間365日保守		5,800円
	24時間365日保守 ／予備機あり		11,600円
	24時間365日保守 ／冗長化の場合		21,000円
○オプション			
Ping監視（注3）		1回線毎 に月額	2,000円
回線工事費（移転・変更等）			実費相当分

専用線接続の場合

種 別		単 位	料金額	
ブ ロ ア ド バ ン ド 接 続 の 場 合 ( 注 4 )	回線初期費用			
	○ネットワーク加入料(注1)			
	光回線接続	予備機なし	1回線毎	98,000円
		予備機あり		169,000円
	回線使用料等			
	○回線使用料			
	光回線接続	平日9時~18時保守	1回線毎 に月額	13,400円
		24時間365日保守		19,900円
	○屋内配線使用料			
	光回線接続		1回線毎 に月額	1,000円
○ルーター使用料(注2)				
光回線接続	平日9時~18時保守	1回線毎 に月額	5,200円	
	24時間365日保守		5,800円	
			11,600円 (予備機あり)	
回線工事費(移転・変更等)等			実費相当分	

(注1) ネットワーク加入料には、ルーター設置費用を含む。

(注2) ルーター使用料には保守費を含む。

(注3) 冗長化の場合には、Ping監視が無料で提供される。

なお、冗長化はメインが選択した1~10Mbpsの専用線、バックがブロードバンド接続(光回線接続)の構成とする。

(注4) ブロードバンド接続(光回線接続)は100Mbpsベストエフォートである。

よって、通信速度の保証はなく、また故障およびNTT側の工事による中断等の保証はない。

なお、本回線はNACCSネットワークに接続するための専用アクセス回線であり、インターネット接続には利用できない。

収 支 計 画

(単位：百万円)

項 目	8 年度
売上高	9,803
システム利用料収入	9,684
その他事業収入	119
売上原価	7,933
情報処理通信設備費	2,479
システム運営管理費	943
システム開発諸費等	193
業務諸費	176
人件費	813
減価償却費	3,326
売 上 総 利 益	1,870
販売費及び一般管理費	806
販売費及び一般管理費	237
人件費	488
減価償却費	81
営 業 利 益	1,063
営業外収益	3
受取利息	2
雑収入	1
営業外費用	385
その他営業外費用	0
支払利息	385
経 常 利 益	681
特別損益	0
特別利益	0
特別損失	0
税引前当期純利益	681
法人税、住民税及び事業税	332
法人税等調整額	△ 42
当期純利益	392

(注) 単位未満はそれぞれ切捨しているため、合計と一致しない場合がある。

資 金 計 画

(単位：百万円)

項 目	8 年度
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前当期純利益	681
減価償却費	3,407
受取利息・受取配当金	△ 2
支払利息	385
流動資産減少 (△増加)	288
流動負債増加 (△減少)	260
退職給付引当金等繰入	50
固定負債増加 (△減少)	△ 1
小 計	5,071
利息及び配当金の受取額	2
利息の支払額	△ 351
法人税等の支払額	△ 114
法人税等の還付額	0
小 計	△ 464
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,607
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	0
有価証券の償還による収入	0
有価証券の売却による収入	0
有形固定資産の取得による支出	0
無形固定資産の取得による支出	△ 1,630
その他の支出(敷金保証金)	0
その他の収入(敷金保証金)	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,630
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
リース債務等の返済による支出	△ 2,229
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,229
IV 現預金残高の増減額	747
V 期首現預金残高	2,737
VI 期末現預金残高	3,485

(注) 単位未満はそれぞれ切捨しているため、合計と一致しない場合がある。